

1 級合格直前講座 「これだけ覚える 1 級対策講座」問題把握力・具体的展開力強化

AI 音声による合格ロープレエッセンス (第 13 回試験 3 つのケース)

動画名		これだけ覚える「ポイント」	モデルロープレ (動画)	
1	1 序章 基本編 (73 分動画)	試験の評価項目である「評価区分」を読み解き、そのキーワードからロールプレイと口頭試験につなげ、加点を促します。1 級面接試験はケース指導や事例検討ではないことを理解し、二重構造と一般化を意識し、さらに開かれた質問を基本に気づきを促す必要性を説明しています。	ロープレ再現動画は、 本試験で真似しないでください	
2	第 1 章 ケース 1 (43 分動画) 関係重視型の事例相 談者への対応	ケース 1 の相談者は係長の打診はありがたいが自信がないと言っているのに対し、事例相談者は支援的にかかわり、さらに情報提供をしたようですが、納得がいかない様子でした。 この章では承認ポイントや事例相談者視点・事例指導者視点を見たてや方策案を考えます。	前向きになるがいつもの目標から、システムティックアプローチのプロセスでキャリアコンサルタント視点を意識するロープレ再現 (11 分)	
3	第 2 章 ケース 2 (43 分動画) 問題解決型の事例相 談者への対応	ケース 2 の相談者は内定に至らないため、どうしたらよいかわからなくて相談に来ています。事例相談者は「在宅勤務」にこだわるよりも、「経済面の安定」を図ることを最優先にしています。 この章では要約・目標設定・合意のポイントを振り返り、それを口頭試験に活かしています。	問題把握のための質問、方策の実行ではマイクロカウンセリングを使ったロープレ再現 (12 分)	
4	第 3 章 ケース 3 (54 分動画) 相談者対応型の事例相 談者への対応	ケース 3 に相談者の「早く内定をもらいたい」という希望に対し、事例相談者は大学生活への共感を前提に、自己分析を行うことを提案しています。この章では、見立てから問題把握の質問・目標設定と続きます。キャリアコンサルタントの役割として、自己決定を意識することなど、方策の視点を広げています。	コーヒーカップ理論を使って問題把握をし、目標を問題把握の視点を増やすことで合意を得るロープレ再現 (20 分)	
5	第 4 章 具体的展開力 強化 方策集 (40 分動画)	さまざまな具体的展開 (方策・レッスン) トレーニング一覧 ① 傾聴トレーニング (リレーションづくりの傾聴のレッスンシーン AI 音声で再現) ② 質問力 ③ CC 視点を理解する ④ 自己理解を支援する ⑤ 仕事理解を支援する ⑥ 中長期のキャリア視点 ⑦ コミュニケーション支援	① 傾聴トレーニングの例：リレーションのとり方の改善を目標にし、マイクロカウンセリング技法を使い基本的な傾聴の連鎖を説明した動画 (7 分)	
6	第 5 章 4 つの評価区分 に関する口頭試験の 回答で加点を促すポイ ント (46 分動画)	システムティックアプローチの第 5 ステップである「結果の評価」に位置する口頭試験は、ロールプレイの結果を補うものとして、受験者の能力の有無を客観的に判断するために行われます。各設問の出題意図を的確に捉え、どうやって加点を促すかを解説しています。	各設問の回答で加点を促す考え方とポイント (解説)	
7	第 6 章 一般化に ついて (22 分動画)	「評価区分」でも求められているように、スーパーバイザーとしての能力を示すために「一般化」のスキルは重要です。	合格バイブル DVD 抜粋シーン 気づきを促す質問後に一般化をするシーン①② (2 分)	
価格			会員価格 (税込)	一般価格 (税込)
①	本試験ケースに特化した 3 本セット 2 時間 20 分	第 1 章 第 2 章 第 3 章 ケース分析や、見立てのバリエーションや承認ポイント・方策集を動画で確認	15,000	20,000
②	試験直前に全部学ぶ 7 本フルセット 4 時間 27 分	1 級試験の構造をベースに、各ケースの指導者視点の問題把握のためのポイントを理解します。さらに、指導者視点で目標を立て方策に進みます。「これだけ覚える」集約教材です。	23,000	28,000